

## 令和3年度第3回池田市図書館協議会会議録要録

日 時：令和4年2月27日（日）午前10時～11時10分

場 所：池田市立図書館 多目的室

出席者：（委員）藤原委員、大森委員、平井委員、佐藤委員、伊勢委員、前西委員、入江委員、  
谷向委員

（事務局）大賀教育部長、林図書館長、塚原石橋プラザ館長、他職員2名

欠席者：中嶋委員、南委員

傍聴者：なし

議 題：1 令和4年度の重点目標について  
2 石橋図書館の進捗状況について

配布資料 ・ 第3回図書館協議会出席者名簿  
・ 令和4年度の重点目標について  
・ 令和2年度池田市立図書館の運営に関する評価  
・ 池田市図書館運営方針

---

### <事務局挨拶>

---

会 長 令和4年度の重点目標について、事務局より説明願います。

事務局 令和4年度の重点的に取り組む内容を5項目設定しております。まず項目1としまして、多文化サービスの充実に取り組みます。<事務局より説明>

委 員 石橋図書館では、多言語資料の充実に努めるということですが、外国の方に対して日本で暮らし方・生活をサポートするような書籍なのか、絵本や読み物を集めるということなのかどちらになるのでしょうか。ダイバーシティセンターを利用される方が、図書館を利用する際にこういった資料を見ることができるのか明確にしていたほうが伝わりやすいと思います。

事務局 多言語の書籍についてはどちらかという絵本や読み物が多くなるかと思いますが、現在も問合せの多い日本文化や日本語の習得のサポートについても力を入れていきたいと考えております。石橋図書館開館当初は利用の大幅増も予想され難しいかもしれませんが、業務が軌道に乗り次第、多言語によるおはなし会や講座の実施等、複合施設としての利点を活かした取り組みを展開していきたいと考えております。また、石橋図書館の開館にあたり図書館の利用案内をダイバーシティセンターに依頼して改訂する予定です。

委 員 ダイバーシティセンターとの連携ですが、池田市はソフトバンクとの包括連携協定を結んでいることからオンライン講座の実施など新たな事業も展開してほしいと思います。

事務局 繰り返しになりますが、今後は複合施設の利点を活かして、連携した行事等を実施してい

きたいと考えております。

副会長 市内の小学校では外国人の児童がいますので、日本語の絵本を自分たちで翻訳する活動を行なっています。市内小学校でそうした活動をしていることを図書館内で展示してもらえると、子どもたちの励みになると思います。

事務局 池田市立図書館の児童コーナーと石橋図書館での展示を検討いたします。

会長 項目2の自動貸出機・自動返却機・予約棚の活用について、事務局より説明をお願いします。

<事務局より説明>

会長 全館に自動貸出機・自動返却機・予約棚を設置するというのですが、自動貸出機と自動返却機は何台ずつ設置されますか。

事務局 本館には自動貸出機が現在3台あり、石橋図書館には2台設置予定です。自動返却機は本館に2台、石橋図書館に1台設置予定です。

予約照会機で図書館カードのバーコードを読み込むとレシートが印刷されます。予約棚の中から印刷されたレシートをもとに自分の予約した資料を探し、自動貸出機で貸し出しさせていただきます。自動返却機は資料を返却口に入れることで返却ができますので、全ての工程をセルフでできるのでプライバシー保護にもつながります。

委員 機器の導入についてはどのようなスケジュールで進めるのでしょうか。

事務局 3月26日から4月1日まで本館を臨時休館として、予約棚の設置や案内表示を変更する工事を行い、4月2日から運用開始予定です。石橋図書館は、開館したばかりの時期は混雑緩和のため来館していただいた方に優先的に貸し出し、予約照会機の運用は4月7日を予定しております。

会長 予約から貸出までセルフサービスで行うことをPRするとありますので、予約についてはインターネットからの予約という文言を追加したほうがよいと思います。

会長 項目3の課題解決支援サービスについて、事務局より説明をお願いします。

<事務局より説明>

会長 石橋図書館に利用者用パソコンを設置してデータベースが利用できるようになるのですが、パソコンは何台設置されるのでしょうか。

事務局 データベースが利用できる設置型のパソコンは1台、持込PC用の席を5席設ける予定です。

委員 ホームページやデータベースの使い方講座は実際に図書館を訪れて参加するという予定のようですが、最近ではマニュアルではなく動画で操作説明するものが増えてきましたし、先ほどのインターネットでの予約についてもですが、動画配信やオンラインで使い方を学べるようにできればより利用しやすくなると思います。

事務局 実際のデータベース画面を撮影することは著作権の問題から難しいと思いますが、予約照会機の使い方案内などは検討したいと思います。

委員 データベースや予約照会機の画面を動画撮影することが難しいということですが、大学生のボランティアの方に手伝っていただいてイラストを作って動画で使い方を配信するという方法もあると思います。

事務局 分かりやすい案内方法について、今後検討いたします。

会長 項目4の移動図書館のサービス拡大について、事務局より説明をお願いします。

<事務局より説明>

委員 移動図書館サービスの拡大ということで、移動図書館車が新しくなり、定期の巡回以外に幼稚園や保育園等へ運行し、園児を対象にした移動図書館見学や貸出体験を実施する計画があるとのことですが、園児の方がそれぞれカードを作るということですか。小さいお子さんと本の扱いなどもすこし心配になりますが、図書館の利用につながることを期待できますね。

事務局 幼稚園や保育園で団体貸出用のカードを作って、そのカードを使用して、1人1冊本を選んで貸出手続きの体験をしてもらい、貸出期間中にクラスのみinnで順番に読んでもらうように予定しております。また、今回は年中から年長のお子さんを対象に考えておまして、本の扱いについては先生ともよく相談して進めていきたいと思ひます。

会長 項目5の郷土資料の充実について、事務局より説明をお願いします。

<事務局より説明>

事務局 郷土資料の充実としまして、コーナーの拡大と整備をすすめる予定です。郷土資料の開架冊数を増やすとともに市民の方へ分かりやすく紹介する展示を実施していきたいと考えております。またホームページにおいても、展示と連動して、郷土資料に関する情報発信を強化していきたいと考えております。

委員 郷土資料コーナーを増設して、市民の方へ分かりやすく紹介する展示をされるとのことですが、本館移転前の丘の上の図書館では、隣にある歴史民俗資料館の展示と連携してロビーの大きな展示ケースに展示をされていたと思うのですが、今は難しいのでしょうか。

事務局 丘の上の図書館には広いロビーがあり、展示ケースを置くことができましたが、駅前の図書館では、大きな展示ケースを設置するスペースがないのが現状です。利用者が触れても大丈夫なもので展示を企画するよう検討しております。

会長 以前中央公民館で歴史民俗資料館と連携した展示を行っていましたが、本館の多目的室で郷土資料の特別展示をしてみるといのはどうでしょうか。池田市は近隣他市の中でも歴史が深いので、郷土の分野には力を入れていただきたいと思ひます。池田市の歴史を理解することで市への愛着がわいてくると思ひますし、資料館に展示を企画してもらって連携するといのもいいと思ひます。

委員 多目的室では他の行事等でも利用することがあると思ひますので、資料の実物を展示しなくてもモニターを設置して映像を流すといのはどうでしょうか。

委員 歴史民俗資料館がYouTubeで動画配信しているものを利用するのもいいですね。

事務局 連携した展示等を検討いたします。

会 長 全体を通して何かありますか。

委 員 石橋図書館についてですが、子育て支援拠点・ダイバーシティセンターと3施設が同じ施設に入ることによって市民の期待値も高いと思いますので、3施設での共通項目といたしまいか目標のようなものが欲しいと思いました。

委 員 予約照会機が新たに設置されるにあたって、最初だけでいいので銀行のような案内をしてくれる人を配置してほしいと思います。

事務局 重点目標としては池田市図書館全体としての目標ということで挙げさせていただきましたが、今までも実施しておりました子育て支援拠点と連携したおはなし会やダイバーシティセンターには多言語資料の貸出など、3施設での連携は今後も続けていきたいと考えております。予約棚に関しては人員の配置が必要になると考えております。近隣の図書館で既に利用されている方もおられるとは思いますが、やはり最初はスタッフが案内する形を想定しております。

会 長 それでは、続いて石橋図書館の進捗状況について報告をお願いします。

<事務局より

- ・開館までのスケジュール
- ・職員の配置
- ・内覧会 について報告

会 長 新しい図書館の開館に期待しております。それでは本日は以上で終了とします。